

360度評価（多面評価）の試行実施について

久留米市では、平成11年度から人事評価制度を管理職に対し導入し、現在は全職員を対象として人事評価制度を運用しています。

現行の人事評価制度に加え、360度評価（多面評価）の導入に向け、今年度、部長級・次長級を対象とした試行実施を行います。

1 目的

- ① 人事評価制度の透明性や信頼性の確保、納得性の向上のために導入する。
- ② 管理職のマネジメントの気付きを促し、行動改善を支援する仕組みとして導入する。
- ③ 現行の人事評価制度と併せて、人事管理の基礎資料として活用する。

2 手法

- (1) 評価対象者は、管理職（課長級以上）とする。
（試行実施を経て、順次、管理職全体に拡大する。）
- (2) 評価者は、複数の同格者（同僚）、下位者（部下）とし、また、評価対象者本人も自己評価を行い、評価者平均点との比較を行えるようにする。
- (3) 評価の要素としては、職務遂行力、課題解決力、変革力、リーダーシップ及び人材育成の5項目とする。
- (4) 評価者の評価による平均点やコメント、自己評価点を、評価対象者本人へフィードバックする。

※イメージ

